



発行日  
平成28年12月1日 第117号  
林野庁 北海道森林管理局  
釧路湿原森林ふれあい推進センター



「開始直後のようす。すぐ満席になりました。」

## 松ぼっくり工作 家族連れに大人気！

れふ根 でトク釧重会 が 2 モ  
あれ釧林今チト路要をこ開 0 | 11  
いあ西野年 | 環町性提の催 1 ル  
かい部庁でム境村の供イさ 6 銀釧路  
| 推森北 6 な保会理し、ン昭  
ナ進林海回ど全地解 木和  
| セ管海目が型域を木トし  
「ン理道と毎森づ深のは、た。森  
にタ署林な年づくめ良 づく  
参 | と管り行くりてさ、木  
加が釧理まつり広も  
、「路局してブ域ら森  
来木湿か たいロブおづれ  
場と原ら ジロうくあ  
しの森は、 もエジとりう  
たふ林 のクエア」

お子 あ作 様細の採釧 チヨア  
母さ家つを開さ々長、取路聞ヨリ力主  
さん族と始始てない超し周きウロ工役  
んよ連いめ時、形の大た辺なセツヅの  
のりれうる間人のりきものれンバマ松  
姿、の間とと氣もりいの国なゴトツ、  
も熱方に少りいをか 丸小で前のスロ  
あのが満りいをか まつくなはのスので有いヨウヨ  
り入多席ずか用じいさ、も6ストップ  
まつくにつ女ほ意らしのい当あ種ロバ  
した、な人のどしれの、のセり類。アラ  
たおなりが子にまた太、ンます  
父かま 集1 たのと、大タヌ  
さにしま人 く、のき、  
んはたり、工 いが、  
「お



ストローブマツとカラマツの  
松ぼっくりを使った作品

市民のみなさん、「松ボツクリ」を利  
用したミニツリーづくり」を提供し  
ました。これは、松ぼっくりを小さな木  
にみこたて、細めの木を輪切りにしたコに  
ます。スタードの台座に接着して固定す  
るも、状況です。台座に接着して固定す  
ました。



「松ぼっくりを手に取り品定め」

今回、人気のあつた松ぼっくりは、  
1番「ヨーロッパトウヒ」、2番「ス  
トローブマツ」、3番「カラマツ」で、  
しがガルのくづ た大トロ  
こづよなた樂並で玉りくな 1番  
とくうお。しへ行ブなりお、  
とりで、そらう「ど  
思の うれボル樂木会  
い重多場 にて、「しの場  
ます。性の数 遊おり木い葉に  
を方が んりんの木のは、  
理に昨 で、グ積工ス  
解し木より お小なみ作テ木  
して良多 りさど木体ンのマ  
らさか、 、「な」の「駿ドマ  
え 、大お木木のググ  
人子製の他ラネ  
遊ボス、スツ  
でん具」木づト

今年で何年?  
はい、60年です。

列都「る電 で 東要イ・  
車 は客氣ち 、当京時ヤ東海  
だ博と車機な特時 、間改海道  
だけ多 、東す車に券特多 8が本線  
京 。・  
あ そ蒸列値は特間わの全線電化が完  
さ大の氣車が本急から 東京 、時間 30分大阪成。  
か阪特機はあ当の特別急行登場。  
急電車ま でし た。行列車  
「も車が で はんなく、  
か つけんばんめ引す  
全め で 4京  
國」  
め引す  
所ダ

林はめ様ら 年り園のば をパ大遂に 育  
と新、々も森退パま高あめ60迎イきげ約こたこ  
した間な適林職イし高校つ「年え口く、1れずの  
なに伐有利益でしょうか。これか  
く定年はありません。これか  
な管理を行ひ、森林の持つか  
木実な機能を継続さ  
は植え、木を切つた箇所に  
はなりません。窮の森は

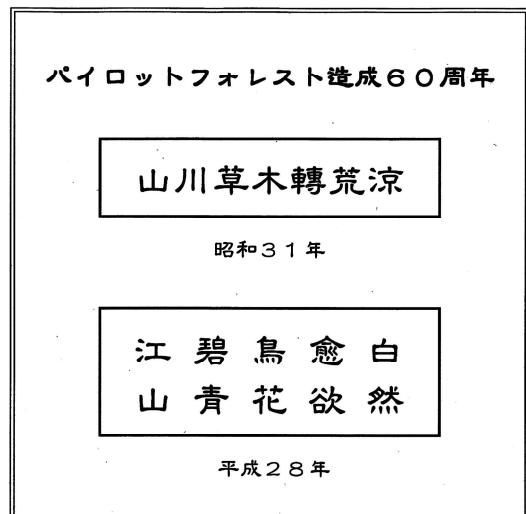
\* 12月2日（金）  
再生普及推進のための連携チー  
ム会合

\* 12月3日（土）  
白糠町白洋大学・白糠町ふるさ  
と未来塾交流事業

\* 12月14日（水）  
釧路湿原工ゾシカ対策検討会議

\* 12月16日（金）  
釧路湿原自然再生協議会  
第16回 再生普及小委員会

\* 管内の自然情報の収集や情報提供  
を行つていいます。下記のホームページ  
をご覧下さい。新しくてありますので是非  
下さい。



当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。